

聖籠町立こども園の歩み

閉園記念誌



蓮野こども園

蓮潟こども園



亀代こども園

「町立こども園の歩み」目次

1. あいさつ「閉園に寄せて」 1
聖籠町町長	西脇 道夫
聖籠町教育長	近藤 朗
蓮野こども園 園長	地主 浩美
蓮潟こども園 園長	渡邊 恵子
亀代こども園 園長	西村 美紀
蓮野こども園 愛児会長	高澤 樹
蓮潟こども園 愛児会長	宮野 真
亀代こども園 愛児会長	佐野 なみこ
歴代園長（15名）	
蓮野こども園 職員	
蓮潟こども園 職員	
亀代こども園 職員	
2. 蓮野こども園の歩み 11
園歌	
沿革史	
歴史	
令和3年度の思い出	
子どもたちの作品	
3. 蓮潟こども園の歩み 29
園歌	
沿革史	
歴史	
令和3年度の思い出	
子どもたちの作品	
4. 亀代こども園の歩み 46
園歌	
沿革史	
歴史	
令和3年度の思い出	
子どもたちの作品	
5. 編集後記	

町立こども園の閉園に寄せて



聖籠町長
西脇 道夫

聖籠町は、幼児教育の重要性を踏まえ、蓮野・山倉・亀代学区に1か所ずつ幼稚園を設置しました。3幼稚園の開園にあたりましては、関係する多くの皆さまからのご理解とご協力を賜りスタートいたしました。

その後、時代の変化から、保育ニーズが高まり、平成17年度から3幼稚園を保育所と幼稚園の機能を併せ持つ「こども園」と改称しました。町の子育て施策の大きな転換点となり、今日まで続いた町立こども園を支えてくださった皆さまに厚く御礼申し上げます。

さて、社会情勢の変化とともに保

育や教育サービスに対する保護者ニーズもさらに変化していきました。町では、その多様なニーズに対応し、安心して子育てできる町を実現するため、町立幼稚園（1園）と私立認定こども園（4園）の「新しい保育システム」をスタートします。

閉園により長きにわたる歴史に幕を下ろすことに、寂しさは伴いますが、新しい時代の要請に応えられるという希望をもってまいりたいと考えております。今後とも町の未来を担う子どもたちのため、変わらぬお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

町立こども園の閉園に寄せて



聖籠町教育委員会
教育長
近藤 朗

私が指導主事をしてきた平成16年度までは今のこども園は3園とも幼稚園でした。そこでは、子どもたちを育もうという気概に満ちた先生方により、一人一人の思いを大切に遊び活動が展開されていたことを覚えています。

その後、こども園へと名称を変えながらも幼児教育を中核に据えた活動を継続してきましたが、社会状況の変化に対応した体制構築の必要性が一層高まり、歴史ある聖籠町の幼児教育体制を新たなものとすることになりました。

幼児教育は、生涯にわたる人間形成の基礎を培う普遍的かつ重要な役

割を担っています。このことは、聖籠町で幼児教育をスタートさせたときの考え方と一致するものだと考えています。

教育委員会といたしましては、聖籠町で脈々と継承してきた幼児教育に対する思いを大切に、新しい体制においても幼児教育センターを中核として町立幼稚園と各法人の認定こども園の3歳児、4歳児、5歳児に施す教育を充実させていきたいと考えています。

最後になりましたが、これまでにご尽力いただきました園長先生をはじめとする諸先生方、地域の皆様に感謝申し上げます。

ありがとう さようなら！蓮野こども園



蓮野こども園
園長
地主 浩美

昭和43年創立以来、53年もの長きに渡り地域に愛されてきた蓮野こども園が閉園することとなり、深い寂しさを感じています。

春には桃やさくらんぼなどの果樹の花々が咲き、弁天瀉という自然に恵まれた環境と共に、幼児教育に熱意をもって築き上げてきた諸先輩方の教育を土台に、各学年の発達に即した活動や行事を行ってきました。そんな歴史と伝統の

ある蓮野こども園を閉園するにあたり、「一人一人に自信をつけ、楽しいこども園」をコンセプトに、最後の年の子どもたちの成長に全職員で力を尽くし見届けてまいりました。ここでつけた一人一人の自信を、新しい場所でさらに発揮していけますよう願っています。

これまで支えていただいた保護者の皆様、勤務された歴代の園長、職員に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

蓮瀉こども園の歩みとこれから



蓮瀉こども園
園長
渡邊 恵子

蓮瀉こども園は、昭和44年に幼稚園として開園しました。中には、親・子・孫と3代にわたって通っている方もおられます。保護者や地域の方々は園の教育方針を理解してくださり、多方面にわたり協力していただいているので安心して教育活動を進めることができました。周りの方々の温かい支えに感謝し、子どもたちの明るい笑顔と元気な声に励まされ、広い

園庭と施設、自然に恵まれた素晴らしい環境の中で保育ができる喜びを感じております。

そんな蓮瀉こども園も節目の年を迎え、令和4年4月からは聖籠町の幼児教育を引き継ぎ、新しく「せいろ幼稚園」として再出発をします。新しい幼稚園では、今まで培ってきた幼児教育の理念を大切に、未来を創る子どもたちのために益々発展してほしいと願っています。

亀代こども園閉園にあたって



亀代こども園
園長
西村 美紀

私が初めて勤務した園が亀代幼稚園でした。大きな園舎、広い園庭、立派な松林という絶好の環境にとっても驚きました。亀代の子供たちは元気で素直で明るくて、恥ずかしがりやだけれど素直で人懐こい、私はそんな亀っ子たちが大好きです。青い海から吹いてくる優しい風を感じながら“優しさ”と逞しさを併せ持つ亀っ子に成長していく子どもたちと共に健やか

で笑顔あふれる毎日を過ごすことができたこと、本当に幸せに思います。

閉園は寂しさを感じますが、豊かな自然、地域の方の温かい見守り、保護者の方の深い愛情に包まれ育った子どもたちのさらなる成長を期待しています。

最後に、亀代こども園を育てくださった関係者の方々に敬意を表し、改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

蓮野こども園 閉園に寄せて



蓮野こども園
愛児会 会長
高澤 樹

深緑の果樹園と自然豊かな弁天潟に囲まれた園舎。長い間、地域の皆様に親しまれた蓮野こども園も、令和3年度をもって閉園となります。

園に行くと、子どもたちが元気いっぱい遊び、共に学ぶ姿が多く見られました。運動会等の行事では、たくさんの笑顔と、時に涙をこぼす姿に大きな成長を感じさせてくれました。毎日の園生活で、楽しいことや悲しいこともあると思います。諸

先生方には、愛情いっぱい子どもたちを育て、寄り添っていただきました。この素晴らしい思い出を宝に、子どもたちは未来へと翔ると思います。

開園から本日まで、本当に多くの園児と時を共にした蓮野こども園が無くなるのは寂しく感じますが、愛児会を代表しまして、長い歴史において蓮野こども園にご尽力いただきました全ての方に心から敬意を表し、感謝を申し上げます。

ありがとう 蓮潟こども園



蓮潟こども園
愛児会 会長
宮野 真

52年の歴史ある蓮潟こども園も、今年度を最後に幕を下ろすことになりました。閉園の年、そして蓮潟こども園最後の愛児会会長を務めさせていただいたことに大変身の引き締まる思いです。

私自身も通った蓮潟こども園が閉園となり寂しさは感じますが、たくさん子どもたちが巣立ち、今後も人々の「心のふるさと」になると思います。

そして、蓮潟こども園は、令和4年4月からせいろう幼稚園としてスタートします。新たな環境でも、「はやね・はやおき・あさごはんでげんきにあそぼう！！」をモットーに、子どもたちがより良い生活を過ごせることを期待しています。

最後に、子どもたちのためにご尽力いただきました全ての方に心から敬意を表し、感謝申し上げます。ありがとうございました。

ありがとう 亀代こども園



亀代こども園
愛児会 会長
佐野 なみこ

57年の歴史と伝統を有し、地域の皆様に愛され続けてきた亀代こども園が閉園することとなり残念でなりません。そして、愛児会活動を4年務めさせていただいたことに大変身の引き締まる思いです。

私自身、子ども三人が毎日安全かつ楽しく過ごした園生活で、子どもと共に親もたくさんの出会いがあり、親子共々様々な経験ができました。

園が閉園することはとても寂し

く残念ではありますが、こども園で過ごした思い出は皆様の思い出から決して忘れることはありません。保護者を代表いたしまして、「亀代こども園、たくさんの思い出と出会いをありがとう」。

そして、今までたくさん子どもたちを見守り愛して下さった全ての先生方、保護者の皆様に改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

歴代園長先生からのメッセージ

お写真は、平成2年の聖籠町広報の「幼稚園の先生紹介」に掲載されたお写真を使わせていただきました。お世話になった先生方を懐かしむ声に応じて、平成2年当時のお写真の掲載をご了承いただいた歴代園長先生に感謝申し上げます。

子どもたちの成長を願って



元蓮野幼稚園 園長(H13~15)
五十嵐 久子

聖籠町が公立幼稚園を開園した昭和43年、私もその年から職員としてスタートを切らせていただきました。以来退職するまで、当時の藤寄幼稚園を起点として、それぞれの園で多くの子どもたちと関わり過ごした思い出は、私の人生の何物にも代え難い財産です。

時代の流れで子育てシステムが変わりますが、町の将来を担う子どもたちが、健やかにたくましく成長してくれることを願っています。

ニーズに適應しながら歩んだ幼児教育



元蓮瀉幼稚園 園長(H8~12)
元亀代幼稚園 園長(H13~15)
小柳 孝

昭和44年村立幼稚園が、当時としては珍しい、長時間・3年保育として小学校の空き教室を利用してスタートしました。その後、小学校跡地に、大きなプール・グラウンドを備えた新園舎が建ちました。何よりもトイレごとに取り付けてもらった温水器は、恵まれた自然の中での子どもたちの遊びをどれだけ保障してくれたことでしょうか。時代の要請に応じた幼児教育の基。子どもたちの幸せ！！を願いつつ。

「農繁期保育」があった時代から



元亀代幼稚園 園長(H8~12)
元蓮野こども園 園長(H18・19)
井上 弘子

創設当時、稲作農家の機械化は進んでいませんでした。春の田植えと秋の収穫期は、家族総出での手作業でした。

園ではこの時期「農繁期保育」と称し、5時まで保育をして、精一杯協力しました。「助かります」と、迎えに来る保護者の笑顔が活力となり、お互い支え合っていました。

機械化が進み、農繁期保育はなくなりましたが、地域と共に歩んできた幼稚園でした。

「町立せいろう幼稚園」に願いをこめて



元蓮瀉こども園 園長(H13~17)
元亀代こども園 園長(H18~20)
頓所 キクエ

幼稚園は、時代の流れと共に変化してきた。当時、「こども園」の開園に向け、教育委員会の保護者説明会が開催され、保護者の真剣に聞き入る姿や質問のやり取りを見て、熱いものを感じた。同時に、これからの園運営をどうすれば良いか考えていたことを思い出す。

「町立せいろう幼稚園」として開園することは、大きな喜びである。園児・職員が笑顔である園に育ってほしいと願っております。

子どもの持つ力を信じて



元蓮野こども園 園長(H16.17)
宮下 喜美代

38年もの長い間お世話になりました。昭和46年から平成21年、そして今、令和へと元号も変わりました。時代の移り変わりの中で子どもたち、保護者そして幼児教育に携わっている職員の方々のご苦勞は大変なものでしょう。でも、子ども自身が持つ可能性、伸びようとする力、学ぼうとする力は今も昔も変わらないと信じています。生きる力を育みながら、すくすくと幸せでいてほしいと願っています。

私にとっての幼稚園(子ども園)の思い出



元蓮瀉こども園 園長(H18.19)
元蓮野こども園 園長(H20)
諏訪 とし子

聖籠町の幼児教育に携わり、大勢の子どもたちに出会うことができました。楽しい思い出と共に、切ない苦しいこともありました。そんな時に乗り越えられたのは、子どもたちの可愛い笑顔が見られ励みになったことです。

また、保護者や地域の方々の協力で園行事にも積極的に関わっていただきました。自然に恵まれている聖籠町での幼児教育。「心豊かに伸び伸び育つ子をめざして！」と願っております。

新しい歴史の1ページを・・・



元蓮瀉こども園 園長(H20.24~26)
元亀代こども園 園長(H21~23)
蟹井 明子

村立から町立へ、幼稚園からこども園へと名称こそ変わってはきたが、半世紀余りの長きにわたり開園し続けてきた歴史に幕が下りようとしている。園内研修の資料作りで、何度も書き直した短期指導計画や日案。学年会や園内研修で時間をかけて確かめ合った実践記録。子どもたちの笑顔に救われながらも、毎日必死だったあの頃……。町立幼稚園として子どもと保護者の笑顔と元気いっぱいを目指してほしい。

子どもは、家庭、地域、社会の宝物



元蓮野こども園 園長(H21~23)
治田 ヨシミ

今、改めて現役の時を振り返ってみると、数々の思い出が蘇ってくる。一番は子どもたち、保護者の方々から代えがたい心の宝物をもらうことができた。いろいろな行事の中で親子笑いながら登園し、おしゃべりし合う姿に感動し、胸が熱くなり幸せいっぱいになった。そんな日々の中で職員も成長し、保護者と子どもたちの良さに気付き、感謝、感謝です。今後も町の教育の充実を願い、応援していきたいものです。

身近な自然の中で遊んだこと



元蓮瀉こども園 園長(H21~23)
元亀代こども園 園長(H24・25)
佐久間 真利子

私が担任をしていた頃は、亀代幼稚園、蓮野幼稚園が交互でした。懐かしく思い出されるのは、自然の中で遊んだことです。亀代は園庭の続きに松林があり、子どもたちも大好きでした。今でも風の音や落ち葉のにおいがしてきそうです。蓮野はまだ弁天瀉が整備されていなくて、森の中にあるお宮様で探検ごっこなどをしたことが楽しかったです。町立せいろう幼稚園さん、聖中の森も活用してはいかがですか。

蓮野幼稚園に思いを馳せて



元蓮野こども園 園長(H24・25)
西脇 君江

30年ちょっと幼稚園教諭として勤めた中で、半分は蓮野幼稚園（藤寄幼稚園も含め）にお世話になりました。

中でも記憶に残っているのは、藤寄幼稚園と蓮野幼稚園の統合です。サクランボや桃の花が咲く春、2階のテラスからの眺めはまさに桃源郷そのものでした。そんな自然豊かな蓮野幼稚園で最後定年を迎えられたことは、何か蓮野幼稚園に縁があったのかと思います。

地域に愛されたこども園



元蓮野こども園 園長(H26)
斎藤 由紀子

昔から、子どもたちは散歩が大好きでした。今でも子どもたちのキラキラ輝いた顔は忘れられません。先日、私の家の近くをぞろぞろと園児たちが歩いていました。とても心が和みます。運動会が近くなると、可愛い音楽も聞こえてきます。地域の中では、こども園の存在がとても大きかったですね。新体制になっても、今までと同じように地域に愛される幼稚園やこども園であってほしいと願っています。



子どもと共に、保護者と共に



元亀代こども園 園長(H26・27)
中村 一見

思い出されることは、子どもが表す行動を保護者と共に語り合ったこと。クラス便りについて保護者から、その後どうなったのか伝えてほしいと、我が子を含め友達のことも考えて声を届けてくれた。「また、お喋り会の続きをやろう」と、初めは大変さが勝っていたが次第に背中を押されている自分になっていた。子どもたちと保護者に心を開く大切さを学ばせてもらった。町の幼児教育の発展に期待する。

ありがとう 聖籠町立幼稚園



元蓮野こども園 園長(H27・28)
高橋 ルリ子

新卒で次第浜幼稚園にお世話になり、約40年間町の幼稚園に勤めさせていただきました。保護者の方が、「園舎も園庭も広く、こんな園に入園できて本当に幸せです」と話されていたのを忘れません。園の素晴らしい環境に負けないように教育内容の充実をと、職員皆で研修に励んだものです。大きな研究会も皆でやり遂げ、成長させていただきました。閉園は寂しいですが、今は感謝しかありません。

コロナ禍の中で！！



元蓮瀉こども園 園長(H27・28)
元亀代こども園 園長(H31~R2)
神田 幸子

昭和・平成・令和と歩み続けた聖籠町の幼児教育。時代のニーズと共に変化してきました。そんな歴史の中、退職後も携わることができ、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。時代やニーズがどう変わろうと根本は変わらないと信じ、日々保育にあたってきました。コロナ感染拡大の中、子どもたちとの信頼関係を第一に考え、職員一丸となって取り組んだことは忘れられない思い出です。

園外散歩で心も体も逞しく！



元亀代こども園 園長(H28~30)
加藤 悦子

聖籠町は自然が豊かで、春夏秋冬といろいろな四季の変化に触れることができました。自然の中で心も体も開放し、五感を通して豊かな心情・意欲・態度を培い、子どもの成長・発達を確信し実践したものでした。特に、山王森史跡公園を目指し、松林の道を往復歩いたこと。弁天瀉風致公園の坂を、肥料袋で体をコントロールしながら木々にぶつからないように滑ったことが良い思い出となっています。

令和3年度 蓮野こども園の 先生方からのメッセージ

春は砂遊び、夏はプール、秋は栗拾いや小学校のグラウンドでたくさん走って、冬は雪遊びをたくさんしたね。元気に遊ぶみんなが大好き！！これからも友達とたくさん遊んで色々な経験をたくさんしてね！

副園長 阿部 成美

どんなことにも全力で諦めないで、頑張るみんなが大好きでした(^_^)蓮野こども園最後の子どもたちとして、これからも自信を持って色々なことに挑戦していこうね！！

ゆり組担任 美本雄太

毎日みんなと全力で遊んで、全力で笑って楽しかった思い出ばかりです。どんなことにも諦めずに頑張るみんなが大好きです♡お友達を大切に、毎日笑顔で色々なことにチャレンジしてね！

きく組担任 中村千遥

いっぱい笑っていっぱいケンカしてニコニコ笑顔が可愛いみんなと、毎日蓮野こども園で過ごせてとっても楽しかったです！これからも自分を大切に…友だちを大切に…素敵なお兄さん、おねえさんになってね！

ばら組担任 羽田 祐子

蓮野こども園で過ごしたことを思い出すと、お友だちといっぱい遊んで笑ったこと、楽しかったことが本当にたくさんです。新しいこども園でも、たくさん遊んで笑っていろいろなことに挑戦して過ごしてくださいね。

さくら組担任 曾根夏生

みんなで泥んこになりながら遊んだことや小学校のグラウンドを思い切り走ったことなど楽しい思い出がいっぱいです！初めは出来なかったことも練習して出来るようになったね。違うこども園に行っても、みんなの頑張る姿を期待しています。

もも組担任 青山 千尋

元気に遊ぶみんな、どんなことにも頑張るみんな、笑顔いっぱいみんなが大好きです♡蓮野こども園で笑ったり、泣いたり、怒ったり…。色々なことがみんなの力になっているよ！これからもお友だちを大事に元気に過ごしてね！！

すみれ組担任 頭川遼子

毎日ニコニコ顔でこども園に来てくれた元気いっぱい遊ぶ、たんぼぼ組のみんなが大好きです！これからもたくさんチャレンジして、素敵なお兄さんお姉さんになってください！

たんぼぼ組担任 豊寄大輝

令和3年度 蓮漉こども園の 先生方からのメッセージ

一緒に遊んだ友だち、一緒に過ごした先生、泣いたり笑ったりたくさん思い出が詰まった蓮漉こども園。名前がかわっても、みんなの思い出の場所です。思い出いっぱいありがとう♥

副園長 若月美保

元気いっぱいの可愛いお友達と一緒に遊んで、笑って時には泣いて素敵な思い出がたくさんできました♡これからも変わらず元気なみんなでいてね♡

つき組担任 宮澤あかね

毎日元気に遊んでたくさん笑って、いつもパワーをもらって励まされてきました。毎日とっても楽しかったです。たくさんの成長を見せてくれて嬉しかったよ♡体と心を大切に、これからも最高のみんなでいてね！

こぐま組担任 渡邊あやめ

あっという間の1年間でしたが、とっても幸せな1年間でした♡毎日笑顔と元気をいっぱいくれてありがとう♡これからも色々なことにチャレンジしてね(*^_^*)

ほし組担任 馬場卓人

蓮漉こども園で沢山楽しい思い出をいただきました。かわいい子ども達と過ごした日々、愛児会の役員の方と楽しく夏祭りの準備や運動会で用具を運んだりしたことを思い出します。みなさんに感謝です。

うさぎ組担任 山下聡子

元気いっぱいの蓮漉こども園のみんなと過ごした毎日とっても楽しかったよ！ありがとう♡これからもお友だちとたくさん遊んでたくさん笑って大きくなってね！

ひよこ組担任 土佐林莉沙

運動会や発表会、お友だちとたくさんのお事を一緒に楽しんだね。これからは少しだけ場所は遠くても、みんないつまでもお友だちだよ！元気いっぱいなみんなと楽しい思い出ができました。ありがとう♡

くじら組担任 田中瞳

元気いっぱいに遊んだこども園で楽しかったこと、嬉しかったこと、悔しかったことなど色々なことを経験しましたね。蓮漉こども園のみんなから優しさをたくさんもらいました。ありがとう♡

ぞう組担任 加藤夏菜子

いつもみんなから、笑顔と元気をもらいました。ありがとうございます♡

友達思いで、自分の言葉で話ができる、素敵な蓮漉こども園のみんなと出会えて嬉しかったです。思い出は宝物だよ♪

預かり担当 齋藤和子



令和3年度 亀代こども園の 先生方からのメッセージ

子どもたちと一緒にいっぱい笑ったり、涙したり、怒ったり…そんな日々を今でも忘れません。そして、これからも…。聖籠町の子どもたちの未来に向けて、エールを送ります！

副園長 齊藤 和美

出身園である蓮潟こども園が、初勤務先でした。そこから蓮野、亀代と聖籠町全ての地域の子ども達と関わることができました。受け持った子ども達の成長を近くで感じることができました！ありがとうございます、心を込めて…。

ほし組担任 相馬 郁

今までこども園に通った人たちみんなの思い出の場所はなくなりますが、みんなの思い出が心からなくなることはありません。いつか思い出話に花を咲かせましょう！

さくら組担任 櫻井 敦史

亀代、蓮潟、蓮野こども園のあらゆる所に子どもたちとの思い出があります。ぞう、ひよこ、こぐま、すみれ、さくら、ばら、くじら、つき、ほし組だったみんなの今後の活躍を願っています！

つき組担任 齋藤 美奈

こども園でたくさんの人との出会いや別れがありました。そして今度はこども園とお別れです。たくさん笑って楽しかった思い出を胸に、いつまでも輝いていてください！

ぞう組担任 長谷川 愛子

子どもの頃、黄色制服を着て蓮野幼稚園に通い、夏には半袖半ズボンの体操着で毎日遊びました。そして今、亀代こども園と蓮野こども園で過ごした日々はずっと忘れません！みんなの未来が楽しみです☆

ばら組担任 伊藤 由美

初めて“先生”になった聖籠町のこども園。たくさんの人と出会い、園庭を走り回ったり、踊って歌って、たくさんの笑顔が溢れていました。子どもの成長と一緒に喜びながら、私自身も成長できました。ありがとうございました！

うさぎ組担任 山田 綾子

『嬉しかった』『悲しかった』『楽しかった』瞬間と一緒に感じてこられたことは、とっても大切な宝物です。思い出いっぱい園生活、子ども達のことずっと忘れません。ありがとうございました！

ぱんだ組担任 嵐 美穂

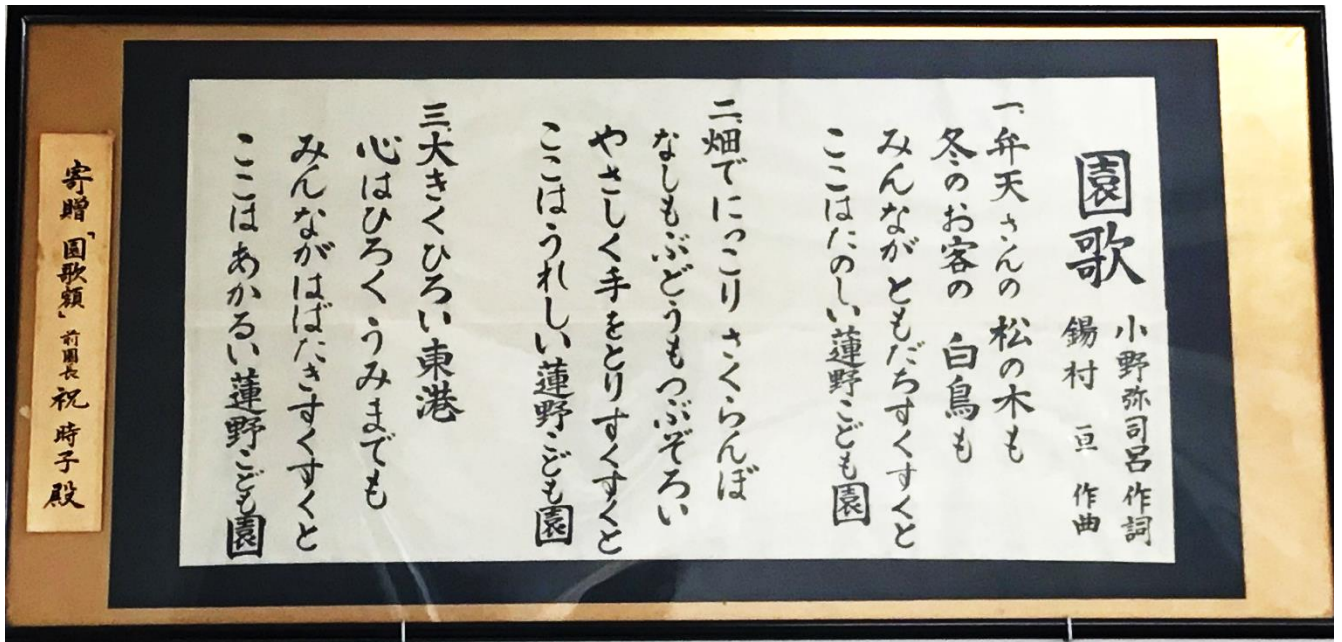




蓮野こども園の歩み



蓮野こども園 園歌



へは お んた お てけ き んで く さにっ ひ んころ のりい まさひ つくが のらし きんこ もぼう

ふなこ ゆしこ のもろ おぶは きどひ くうろ のもく はつう くぶみ ちぞま うろで もいも

みやみ んさん なしな がくが とては もをば だたき ちりき すすす くすす くすす ととと こっこ

ははは たうあ のれか ししる いい ははは すすす ののの こどこど ももも えええ んんん



蓮野こども園の沿革

年 月	主なことから
昭和41年12月	・二本松の神社境内で、7月の水害被災者用に立てたプレハブ棟を県社会福祉協議会立保育園として開設、その後聖籠村立二本松保育所として継続
昭和43年 4月	・蓮野小学校に併設し、聖籠村立蓮野幼稚園を開園 初代園長 蓮野小学校長 山川富衛（兼務） 園児数 46名
	・蓮野小学校藤寄分校に併設し、聖籠村立藤寄幼稚園を開園 初代園長 蓮野小学校長 山川富衛（兼務） 園児数 65名
昭和45年12月	・村立蓮野幼稚園新園舎竣工式 園児数 51名
昭和46年 3月	・村立二本松保育所閉所
昭和46年 4月	・村立蓮野幼稚園に村立二本松保育所を統合 園児数 86名
5月	・センターより給食が配送される
7月	・スクールバス運行
昭和47年 4月	・二代目園長 蓮野小学校長 小野弥麻司呂（兼務） 園児数 86名
11月	・村立藤寄幼稚園園舎竣工
昭和48年 4月	・村立蓮野幼稚園仮保育室新設 園児数 97名
昭和49年12月	・村立蓮野幼稚園増築園舎竣工 園児数106名
昭和51年 4月	・三代目園長 蓮野小学校長 中山秀雄（兼務） 園児数 98名
7月	・水洗便所竣工 園児数102名
昭和52年 4月	・村立蓮野幼稚園教務室増築 園児数 98名
8月	・町制施行により町立蓮野幼稚園・町立藤寄幼稚園に改称
昭和54年 4月	・四代目園長 蓮野小学校長 大竹 清（兼務） 園児数106名
昭和55年 4月	・五代目園長 蓮野小学校長 五十嵐興吉（兼務） 園児数 98名
昭和56年 4月	・六代目園長 蓮野小学校長 有本栄吉（兼務） 園児数100名
昭和59年 4月	・七代目園長 祝 時子（専任） 園児数103名
昭和62年 3月	・町立藤寄幼稚園閉園
昭和62年 4月	・町立蓮野幼稚園と町立藤寄幼稚園統合開園 八代目園長 蓮野小学校長 本間元雄（兼務） 園児数139名
7月	・幼稚園プール改装
昭和63年 4月	・九代目園長 蓮野小学校長 新田義信（兼務） 園児数135名
平成 元年 8月	・園庭整備 園児数132名
10月	・下越地区公立幼稚園研究協議会研究会開催
平成 3年 4月	・十代目園長 蓮野小学校長 近藤光一（兼務） 園児数123名

平成 5年 4月	・十一代目園長 蓮野小学校長 石田文吾（兼務）	園児数 131名
	・文部省研究指定園となる「3年保育の教育課程について」	
平成 7年 11月	・文部省研究指定「3年保育の教育課程について」研究発表会開催	
		園児数 132名
平成 8年 4月	・十二代目園長 小林正子（専任園長制になる）	園児数 141名
平成 13年 4月	・十三代目園長 五十嵐久子	園児数 108名
平成 16年 4月	・十四代目園長 宮下喜美代	園児数 108名
平成 17年 4月	・保育体制が変わり園名を「聖籠町立蓮野こども園」と改称	
	早朝保育、延長保育、長期休業日の保育、土曜保育の実施	園児数 137名
平成 18年 4月	・十五代目園長 井上弘子	園児数 144名
	・保育料無償化	
平成 20年 4月	・十六代目園長 諏訪とし子	園児数 121名
	土曜預かり保育は少人数のため、蓮潟こども園で3園合同実施	
平成 21年 4月	・十七代目園長 治田ヨシミ	園児数 127名
平成 24年 4月	・十八代目園長 西脇君江	園児数 147名
平成 26年 4月	・十九代目園長 齋藤由紀子	園児数 110名
平成 27年 4月	・二十代目園長 高橋ルリ子	園児数 119名
平成 29年 4月	・二十一代目園長 地主浩美	園児数 130名
	・土曜預かり保育は少人数のため、蓮潟こども園敷地内に建設した「そだちの家」で3園合同実施	
令和 3年 10月	・運動会で閉園記念の風船飛ばし	園児数 126名
令和 4年 3月末	・聖籠町立蓮野こども園閉園	

蓮野こども園の歴史

昭和43年4月 聖籠村立蓮野幼稚園開園



昭和43年4月
蓮野小学校に併設して**聖籠村立蓮野幼稚園**を開園



昭和52年8月
町制施行に伴い**聖籠町立蓮野幼稚園**と改称



昭和56年8月
蓮野小学校のグラウンドで花火大会
親子でフォークダンス



昭和56年10月
冬制服に衣替え 前年度のグレー一色から
からし色が仲間入り



昭和58年9月
大学生とさつまいも掘り



昭和60年12月
みんなでコマ回し

昭和43年4月 聖籠村立藤寄幼稚園開園



昭和43年4月
蓮野小学校藤寄分校に併設して**聖籠村立藤寄幼稚園**を開園



昭和47年11月
聖籠村立藤寄幼稚園の鉄骨平屋建ての園舎竣工
昭和52年8月
町制施行に伴い**聖籠町立藤寄幼稚園**と改称



ウサギと遊ぶ子供たち、
昭和56年 7羽のウサギと仲良し



おいそうにもちを食べる



とびこんでカルタをとる園児

昭和61年1月 お正月お楽しみ会



運動会での雄姿



堂々で行進

昭和62年4月 聖籠町立蓮野幼稚園と藤寄幼稚園を統合
蓮野小学校跡地に建てた園舎で開園

昭和62年4月6日 蓮野幼稚園開園式



昭和62年4月18日 蓮野幼稚園竣工式



昭和62年7月10日 新プール開き





昭和62年7月 七夕集会



昭和62年9月 おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に交通安全指導



昭和62年9月 二本松ぶどう園開園式参加
(テレビ・新聞で報道)



昭和63年3月 おひなまつり



昭和63年3月 お別れ会

平成19年7月 **保護者による築山修復工事**



蓮野こども園 令和3年度の思い出

月	主な園の行事	コメント
4/9	<p>・入園式</p> 	<p>可愛い38名の3歳児が入園しました。5歳児が園歌や迎える歌を歌い、とても和やかな入園式となりました。</p>
5/28	<p>・4, 5歳児親子遠足 3歳児お弁当の日</p> 	<p>4, 5歳児は、県立少年自然の家で親子レクリエーションを楽しみ、3歳児は、こども園でゆったり過ごしました。</p>
6/17	<p>・プール開き</p> 	<p>今年度は、5歳児は藤寄体育館脇のプールで、4歳児・3歳児はチャームプールをメインに水遊びを楽しみました。</p>
7/6	<p>・七夕集会</p> 	<p>ブラックシアターや七夕職員劇を楽しみました。5歳児は3, 4歳児クラスに行き、自分のお願いを発表しました。</p>

7/16
7/21

・カレーパーティー, スイカ割り



5歳児が、自分たちの育てた野菜を使って全園児分のカレーをつくりカレーパーティーをしたり、全園児でスイカ割りを楽しんだりしました。

10/2

・ハスリンピック閉園運動会



3歳児は初めての運動会にいい笑顔、4歳児はパワー全開、5歳児は一番カッコいい姿を見てもらうことができました。

閉園記念の風船飛ばしでは、風船が子どもたちを見守るように空で回転して飛んでいき、とても素敵でした。

10/12

・3歳児親子遠足 4・5歳児お弁当の日



3歳児は、こども園でお家の方と楽しい触れ合い遊び。4歳児は図書館や町民会館へ。5歳児は豊栄駅やビュー福島で楽しみました。

<p>10/27</p>	<p>・ハロウィン焼き芋パーティー</p> 	<p>お面でお化けたちに変身し、焼き芋パーティーを楽しみました。5歳児は二人組でお化け屋敷に入って、肝試し。</p>
<p>11/6</p>	<p>・あそぼう会</p> 	<p>園庭の木を使って親子で工夫してプレートを作りました。親子の触れ合い遊びでは、みんなとてもいい笑顔でした。</p>
<p>12/21</p>	<p>・クリスマス会</p> 	<p>サンタさんから素敵なプレゼントをもらってにっこにこ！5歳児が頑張ったキャンドルサービスや光る絵巻物はとてもきれいでした。</p>
<p>1/11</p>	<p>・新年お楽しみ会</p> 	<p>みんなが元気で楽しい一年を過ごせるように獅子舞を見て、4・5歳児は獅子舞いに頭を噛んでもらいました。</p>

<p>1/28</p>	<p>・節分豆まき</p> 	<p>鬼の隙を見て逃げながら果敢に応戦していました。退治した後は、お福さんから福豆をもらって嬉しそうでした。</p>
<p>3/1・3</p>	<p>・発表会(4・5歳児)</p> 	<p>4歳児は各クラスで楽しんできた遊びからの発表。5歳児はチーム一丸となって楽しく力を出し切りました。</p>
<p>3/10</p>	<p>・ありがとう会</p> 	<p>3歳児からは小物入れ、4歳児からは壁掛け写真入れのプレゼント。5歳児からは素敵な歌をプレゼントしました。</p>
<p>3/23</p>	<p>・修了式</p> 	<p>どの子も、大きな返事をし、お家の方に感謝の気持ちを自分の言葉で伝えることができました。保護者は、涙涙の修了式となりました。</p> <p>修了式後、保護者の方の企画でプチ閉園式が行われました。職員は、お花を貰って感激。</p> <p>また、保護者の方へのサプライズで、思い出のDVDを流しました。</p> <p>とても心に残るプチ閉園式となりました。</p>



蓮野こども園の子どもたちの作品

蓮野こども園の最後のもみなで遊ぼう会。一人一人の作った作品を、各クラス工夫を凝らし飾りました。

- < 3 歳児 > 秋の野原で元気に遊んでいる大好きな動物たち(うさぎ、ねこ、くま)を作りました。顔は自分で描き、手足はハサミで直線切りを頑張りました。服には日頃食べている野菜を使ってスタンプもしました。かわいい動物たちが出来上がりました。
- < 4 歳児 > 園生活の中の大好きなことを装飾にしました。髪は貼り絵で、手足は紙をねじって、体はいろんな色の毛糸を巻いて自分を作りました。普段あまり経験しない素材でちょっと大変だったけど、園庭で遊んだり、お芋ほりしたり楽しい場面が出来ました。
- < 5 歳児 > ティッシュの箱とペットボトルを各自準備し、立体的な自分を作りました。大きな口を開けると、歯もあります。手足は三つ編みで作っており、自分で作った人形でお友達とお店屋さんをしているところにしました。いろんなお店屋さんの品物も工夫してあります。

蓮野こども園3歳児

すみれ組のみなさん



秋のお山でみんな仲良し！

さくら組のみなさん



落ち葉で遊ぶの楽しいね！

たんぽぽ組のみなさん



秋の果物、みんなで食べよう！

蓮野こども園4歳児

もも組のみなさん



園庭で遊ぶの楽しかったね！

ぼら組のみなさん



秘密の焼いも楽しかった！

蓮野こども園5歳児

きく組のみなさん



ケーキ屋さんチーム



クレープ屋さんチーム



ラーメン屋さんチーム



ガソリンスタンドチーム

ゆい組のみなさん



おすし屋さんチーム



お祭り屋さんチーム



マクドナルドチーム



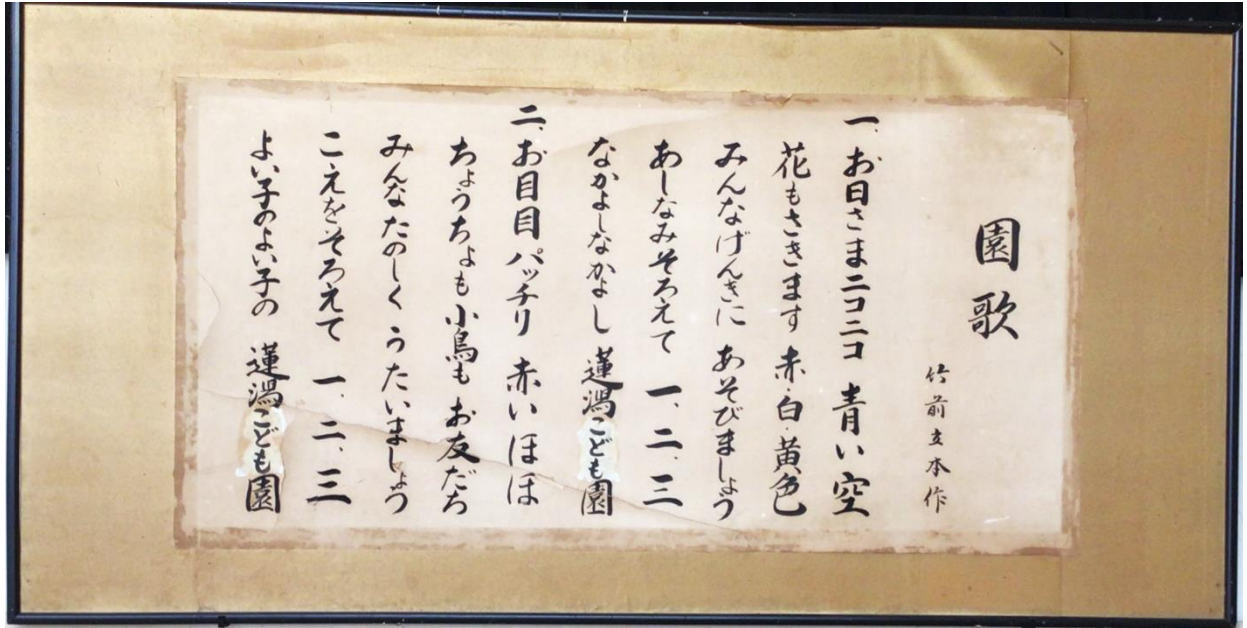
駄菓子屋さんチーム



蓮瀉こども園の歩み



蓮漚こども園 園歌



お ひ さ ま ニ コ ニ コ あ お い そ ら
お お め め パ ッ チ リ あ お か い ほ ほ

5 は ー な も さ き ま す あ か し ろ き い ろ
ちよ う ちよ も こ と り も お と も だ ち

9 みん な げ ん き に あ そ び ま し ょ う あ し な み そ ろ え て い ち に さ ん
みん な た の し く う た い ま し ょ う こ え を そ ろ え て い ち に さ ん

13 な か よ し な か よ し は す が た こ ど も え ん
よ い こ の よ い こ の は す が た こ ど も え ん



蓮漕こども園の沿革

年 月	主なことから	
昭和44年 4月	・山倉小学校蓮漕分校統合により、旧蓮漕分校の校舎を園舎として 山倉小学校併設の聖籠村立蓮漕幼稚園開園 初代園長 村長 平野力太郎（兼務） スクールバス運行。	園児数 72名
昭和45年 3月	・完全給食実施	園児数 97名
昭和46年 5月	・給食センターより完全給食配送	園児数139名
10月	・県教育委員会より長時間保育について研究指定を受ける	
12月	・ステージ新設	
昭和47年 8月	・保育室改装	園児数159名
昭和49年10月	・下越地区公立幼稚園研究協議会、指定研究発表会開催	園児数183名
昭和50年 4月	・園舎床張替、教務室新築	園児数185名
5月	・農繁期における長時間保育実施	
昭和51年 3月	・園歌制定	
4月	・二代目園長 山倉小学校長 柳川勝郎（兼務）	園児数176名
昭和52年 4月	・園地拡張	園児数183名
8月	・町制施行に伴い「聖籠町立蓮漕幼稚園」と改称	
昭和53年 4月	・園舎新築工事に伴い旧亀代小学校へ移転	園児数178名
12月	・園舎竣工式	
昭和54年 8月	・新園舎竣工式、園章制定	園児数181名
昭和55年10月	・下越地区公立幼稚園研究協議会研究会開催	園児数198名
昭和56年 4月	・三代目園長 山倉小学校長 小林一頼（兼務）	園児数177名
昭和60年 4月	・四代目園長 山倉小学校長 兼田宣二（兼務）	園児数176名
昭和62年 4月	・文部省委託事業「自然とふれ合いを図る実践調査研究」の研究指定	園児数150名
昭和63年 4月	・五代目園長 山倉小学校長 寺尾勝栄（兼務） ・文部省委託事業2年次	園児数155名
8月	・新プール竣工	
平成 元年 4月	・文部省委託事業3年次	園児数148名
平成 2年 4月	・六代目園長 山倉小学校長 酒井鉄男（兼務）	園児数140名
平成 4年 4月	・七代目園長 山倉小学校長 石山俊郎（兼務）	園児数135名
平成 5年 8月	・園舎外装工事	園児数131名
平成 7年 4月	・八代目園長 山倉小学校長 本間文雄（兼務）	園児数118名

平成 8年 4月	・九代目園長 小柳 孝（専任園長制になる）	園児数 1 2 7名
平成 13年 4月	・十代目園長 頓所キクエ	園児数 1 1 6名
平成 17年 4月	・保育体制が変わり「聖籠町立蓮潟こども園」と改称 ・早朝保育、延長保育、長期休業日の保育、土曜保育の実施	園児数 1 4 9名
平成 18年 4月	・十一代目園長 諏訪とし子 ・保育料無償化	園児数 1 4 1名
平成 20年 4月	・十二代目園長 蟹井明子 ・土曜預かり保育は少人数のため、蓮潟こども園で3園合同実施	園児数 1 4 4名
平成 21年 4月	・十三代目園長 佐久間真利子	園児数 1 4 3名
平成 22年 8月	・耐震工事	園児数 1 4 1名
平成 24年 4月	・十四代目園長 蟹井明子	園児数 1 3 6名
平成 27年 4月	・十五代目園長 神田幸子	園児数 1 6 8名
平成 29年 4月	・十六代目園長 渡邊恵子 ・築山跡地に「そだちの家」建設、土曜預かり保育は少人数のため、 「そだちの家」で3園合同実施	園児数 1 7 1名
令和 3年	・運動会で閉園記念の風船飛ばし	園児数 1 6 7名
令和 4年3月末	・町立蓮潟こども園閉園	

蓮瀉こども園の歴史

昭和44年4月 聖籠村立蓮瀉幼稚園開園



昭和44年4月
山倉小学校旧蓮瀉分校校舎を園舎として、
山倉小学校併設の**聖籠村立蓮瀉幼稚園**が開園



通園区域が広いため、マイクロバスを運行



▲幼稚園は楽しいよ!!ぶらんこがあるんだ (蓮瀉幼稚園で)

昭和48年



▲先生きようなら とバスを待つ園児たち

昭和48年



昭和51年 親子で楽しく運動会

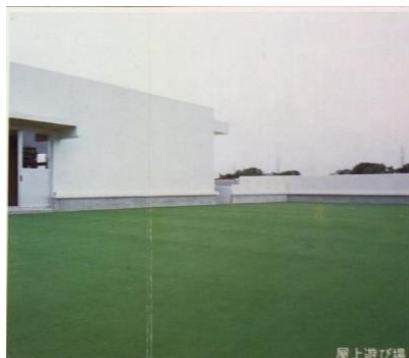


昭和54年8月

聖籠町立蓮湯幼稚園新園舎竣工式



プール



屋上遊び場





蓮瀉幼稚園安全教室



おもしろいなー!

昭和56年6月 県警の交通安全教室



昭和56年9月 祖父母参観日



昭和57年2月 クッキー作り



腕人形を作り人形劇をして遊びました(4才児)



お父さんお母さんの顔を描きました(3才児)



落ち葉を利用してはん画をやりました(5才児)

昭和56年11月 展覧会



昭和58年12月 雪遊び



昭和60年6月 おめでとう！「よい歯賞」

「虫歯一本もなかったんだよー」と園児たち



鬼めがけ豆を「鬼は外」と投げつける

昭和61年2月 豆まき



鬼に追いかけられる園児



イモ掘りをする園児

昭和61年7月 ジャガイモ掘り



ジャガイモは2回に分け、ナベに煮られる。



昭和61年5月 「虫歯なし」を目指して



平成4年3月 卒園式

蓮瀉こども園 令和3年度の思い出

月	主な園の行事	コメント
4/9	<p>・入園式</p>  	<p>可愛い57名の3歳児が入園しました。5歳児が育てたチューリップが花を咲かせ、入園と進級をお祝いしていました。</p>
5/19	<p>・お弁当の日</p>  	<p>「おうちの方が作ってくれたお弁当は最高！」と笑顔が溢れます。4・5歳児は、リズム遊びをして楽しみました。</p>
6/18	<p>・プール開き</p>  	<p>絶好のプール日和。プールに入る時の約束を確認してから、水遊びを楽しみました。とっても気持ちいい！</p>
7/7	<p>・七夕集会</p>  	<p>5歳児の楽器演奏や七夕のパネルシアター鑑賞の後、純白のドレスのお客様から星のしずくをいただきました。</p>

・プールお楽しみ会

7/20



「こんなことができるようになったよ!」と、みんな自信をもち、園長先生からがんばりメダルをもらいました。

・わくわく運動会

10/2



みんなで力を合わせ、最後まであきらめずにがんばりました。

閉園記念の風船飛ばしでは、空に上がっていく風船と、子どもたちの姿が重なって感動的でした。

<p>10/7</p>	<p>・3歳児交通安全教室, 4歳児さつまいも掘り</p> 	<p>3歳児は交通安全について教えてもらい、4歳児は緑地公園の畑に植えたさつまいもを頑張って掘りました。</p>
<p>11/2</p>	<p>・お弁当の日(紫雲寺さえずりの里)</p> 	<p>全園児で紫雲寺のさえずりの里へ。一面コスモス畑が見渡せる大きな築山で、登ったり転がったりして楽しみました。</p>
<p>11/6</p>	<p>・あそぼう会</p> 	<p>閉園記念に、自然や廃材を使ったフォトフレーム作りを親子で楽しみました。トトロの写真フレームコーナーで、「ハイ、チーズ!」</p>
<p>12/21</p>	<p>・クリスマス会</p> 	<p>5歳児の素敵なキャンドルは、サンタさんに園の場所を知らせる道しるべ。たくさんのプレゼントを持ってサンタさんが登場。</p>

1/11	<p>・新年お楽しみ会</p> 	<p>新年をお祝いに来た龍神に「今年もいい年になりますように」とお願い。5歳児が作った絵馬も飾りました。</p>
1/13	<p>・だんご木飾り作り(4歳児)</p> 	<p>4色のだんごに子どもたちの健やかな成長を願って、小正月の伝統行事「だんご木飾り」を作りました。</p>
2/3	<p>・節分豆まき会</p> 	<p>鬼が逃げて行った後に福の神から打ち出の小槌が届き、歳の数だけ振ってもらって今年一年の幸せを願いました。</p>
3/10	<p>・ありがとう会</p> 	<p>4歳児が進行役になり、もうすぐ小学生になる5歳児に「ありがとう、頑張ってたね」の気持ちを表しました。</p>
3/23	<p>・修了式</p> 	<p>コロナの感染防止策を講じながら二部構成で、第53回修了式が23日に行われました。これまでに2702名のかわいい園児が巣立ちました。蓮漕こども園を支えてくださった皆様に感謝いたします。</p>



蓮瀉こども園の子どもたちの作品

たくさん遊んで描いたり作ったりすることが楽しくなった各クラスの壁面制作やチーム制作です。

<3歳児> 大好きな絵本やお気に入りの歌の中からハサミ遊びやクレヨン遊び・野菜スタンプ・お花紙丸めなどを先生やお友達と楽しんで作りました。個性豊かな楽しい世界です。

<4歳児> 芋掘りや秋探しの楽しかった体験や感動したことを絵の具で表情豊かに描いたり、折り紙で表現することを楽しみました。初めての扇子折りにも挑戦!! 丁寧に折ることができるようになりました。

<5歳児> チームのお友達と相談して、大好きな絵本「100階建ての家」の1部屋を作りました。「どんな風に作るか?」「何が必要か?」等友達と考えを出し合いながらチームで力を合わせて作りました。

蓮瀉こども園3歳児

こぐま組のみなさん



おむすびころりん すっとなん

うさぎ組のみなさん



おべんとうバス

ひよこ組のみなさん



くだものねっしゃ

蓮瀉こども園4歳児

そう組のみなさん



うんとこしょ! どっこいしょ!

くじら組のみなさん



コスモス畑へようこそ!!

蓮瀉こども園5歳児

つき組のみなさん



100かいたてのくもこうえんチーム



うさぎのすてきなおつきみチーム



にじのケーキやさんチーム



らっこのきらきらかいからプールチーム



りすのどんぐりキャンプチーム

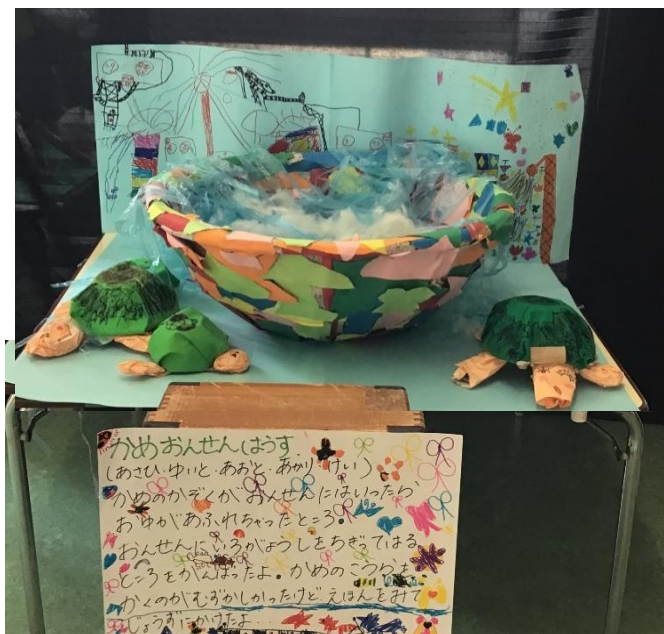
ほし組のみなさん



きりんすべりだいチーム



みんなのゆきだるまハウスチーム



かめおんせんチーム



おかしランドチーム



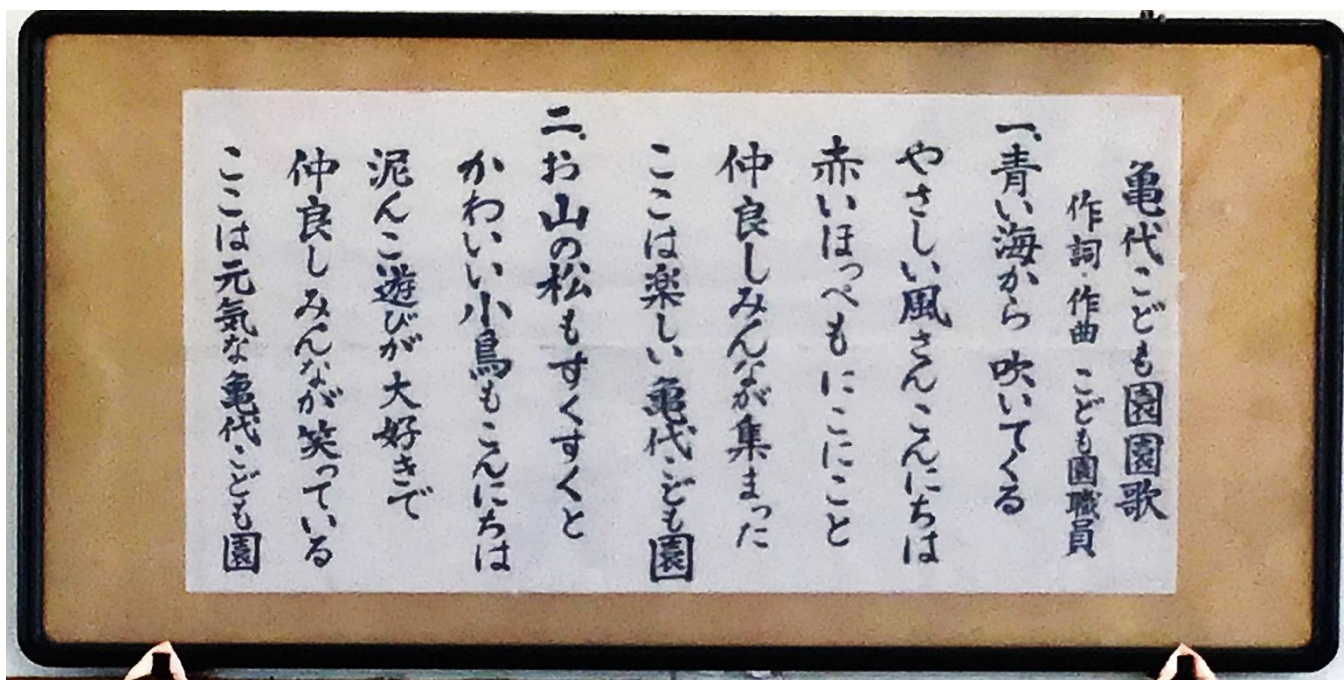
おばけのおまつりランドチーム



亀代こども園の歩み



亀代こども園 園歌



あ お い う み か ら ふ い て く と や さ し い か ぜ さ ん こ ん に ち は
 お や ま の ま ー つ も す く す く と か わ い い こ と り も こ ん に ち は

あ か い ほ っ べ も に こ に こ と な か よ し み ん な が あ つ ま っ た こ こ
 ど ろ ん こ あ そ び が だ い す き で な か よ し み ん な が わ ら あ っ て こ こ

は た の し い か め し ろ こ ど も え ん
 は げ ん き な か め し ろ こ ど も え ん



亀代こども園の沿革

年 月	主なことから
昭和39年10月	・次第浜公会堂内に集落立保育所が開設
昭和40年 4月	・亀塚浜公民館内に集落立保育所が開設
昭和41年 4月	・聖籠村立亀塚浜保育所となる
昭和42年 4月	・聖籠村立次第浜保育所となる
昭和43年11月	・聖籠村立網代浜児童館が開設
昭和46年 4月	・村立次第浜保育所が、亀代小学校併設の村立次第浜幼稚園と改められる 初代園長 亀代小学校長 南雲政治（兼務） 園児数 85名
	・村立亀塚浜保育所が村立亀塚浜児童館と改称
12月	・次第浜幼稚園の新園舎建設落成移転 園舎竣工式
昭和47年 4月	・次第浜幼稚園二代目園長 亀代小学校長 布志原毅（兼務） 園児数 91名 ・県委託長時間保育の研究指定園
昭和49年 4月	・次第浜幼稚園三代目園長 亀代小学校長 高橋甲三（兼務） 園児数103名
10月	・下越地区公立幼稚園研究協議会研究会開催
12月	・保育室増築竣工式
昭和50年 4月	・事務室、保育室改築
昭和51年 7月	・次第浜幼稚園プール竣工式 園児数116名
昭和52年 8月	・町制施行に伴い、村立の幼稚園・児童館が町立に改称
昭和53年 4月	・亀代小学校亀代分校、次第浜分校が亀代小学校に統合されたことに伴い 亀塚浜児童館、網代浜児童館が次第浜幼稚園と合併し「聖籠町立亀代幼稚園」として開園 園児数179名
9月	・開園式（旧次第浜分校を譲り受け実質統合）
昭和54年 7月	・循環器付大型プール竣工 園児数192名
昭和55年 4月	・下越地区公立幼稚園研究協議会研究会開催 園児数196名
昭和56年 4月	・四代目園長 亀代小学校長 柳川勝郎（兼務） 園児数193名
昭和57年12月	・新園舎整地 園児数192名
昭和59年 4月	・五代目園長 亀代小学校長 渡邊栄三（兼務） 園児数187名 ・新園舎竣工式
10月	・下越地区公立幼稚園研究協議会研究会開催
昭和60年 4月	・文部省研究委託事業「幼稚園と家庭との連携」県研究協力園 園児数195名
昭和62年 4月	・六代目園長 亀代小学校長 清田和夫（兼務） 園児数189名
11月	・園児増に伴い保育室を増築

平成 3年 4月	・七代目園長 亀代小学校長 高橋一栄（兼務）	園児数 198名
平成 4年 4月	・夏服の半ズボン、制服が廃止	園児数 188名
平成 6年 4月	・八代目園長 亀代小学校長 藤井保男（兼務）	園児数 197名
8月	・新プール竣工式	
10月	・下越地区公立幼稚園研究協議会研究会開催	
平成 8年 4月	・九代目園長 井上弘子（専任園長制になる）	園児数 174名
	・文部省安全教育指定園	
平成 9年 4月	・文部省安全教育指定発表	園児数 163名
平成10年 11月	・学校安全教育文部大臣賞受賞	園児数 182名
平成12年 4月	・夏休み5日間夏期保育実施	園児数 154名
平成13年 4月	・十代目園長 小柳 孝	園児数 147名
	夏休み夏期保育10日間実施	
平成16年 4月	・十一代目園長 小林正子	園児数 118名
平成17年 4月	・保育体制が変わり「聖籠町立亀代こども園」と改称	園児数 145名
	早朝・延長保育、長期休業日の保育、土曜保育の実施	
平成18年 4月	・十二代目園長 頓所キクエ	園児数 141名
	保育料無償化	
平成20年 4月	・土曜預かり保育は少人数のため、蓮潟こども園で3園合同実施	園児数 134名
平成21年 4月	・十三代目園長 蟹井明子	園児数 129名
平成24年 4月	・十四代目園長 佐久間真利子	園児数 135名
平成26年 4月	・十五代目園長 中村一見	園児数 150名
平成27年 4月	・第86回新潟県幼稚園こども園下越・新潟大会	園児数 169名
平成28年 4月	・十六代目園長 加藤悦子	園児数 165名
平成29年 4月	・土曜預かり保育は少人数のため、蓮潟こども園敷地内に建設した 「そだちの家」で3園合同実施	園児数 168名
平成30年 4月	・第65回全国国公立幼稚園こども園教育研究協議会新潟大会	園児数 166名
平成31年 4月	・十七代園長 神田幸子	園児数 159名
令和 3年 4月	・十八代園長 西村美紀	園児数 144名
10月	・運動会で閉園記念の風船飛ばし	
令和 4年 3月末	・聖籠町立亀代こども園閉園	

亀代こども園の歴史

昭和39年10月 集落立次第浜保育所開設



昭和39年10月
次第浜公会堂内に、**集落立次第浜保育所開設**

昭和42年4月
聖籠村立次第浜保育所となる

昭和46年4月
亀代小学校併設の**聖籠村立次第浜幼稚園**
と改められる



昭和46年12月
亀代小学校次第浜分校の隣接地に園舎
を改築移転し竣工式



昭和40年4月 集落立亀塚浜保育所開設



昭和40年4月
亀塚浜公民館内に、**集落立亀塚浜保育所開設**

昭和41年4月
聖籠村立亀塚浜保育所となる

昭和45年11月
新築移転

昭和46年4月
聖籠村立亀塚浜児童館と改称

昭和52年8月
町制施行により**聖籠町立亀塚浜児童館と改称**

昭和43年11月 聖籠村立網代浜児童館開設



昭和43年11月
聖籠村立網代浜児童館開設

昭和52年8月
町制施行により聖籠町立網代浜児童館と改称

昭和53年4月 町立亀塚浜児童館・網代浜児童館が、町立次第浜幼稚園と合併し、町立亀代幼稚園開園

昭和53年4月
聖籠町立亀代幼稚園開園式





亀代幼稚園



昭和54年7月 亀代幼稚園プール竣工式



昭和59年4月 亀代幼稚園新園舎竣工式



亀代こども園 令和3年度の思い出

月	主な園の行事	コメント
4/9	<p>・入園式</p> 	<p>可愛い42名の3歳児が入園しました。園のみんなが待っていました！いっぱい遊びましょう。</p>
5/12	<p>・さつまいもの苗植え</p> 	<p>5歳児が、聖籠中学校の教育畑で、浦島の会の方に教えてもらいながらさつまいもの苗植えを行いました。</p>
5/20	<p>・お弁当の日</p> 	<p>3歳児は1階園舎と・園庭巡り、4歳児は園周辺の散歩、5歳児は亀塚児童館へとみんな楽しく過ごしました。</p>
6/17	<p>・プール開き</p> 	<p>3歳児は園庭でソウさん回転シャワーで水遊び、4、5歳児は大きなプールでたくさん水に触れました。</p>

・七夕集会

7/7



各学年の短冊紹介や
ブラックシアターによる七夕のお話を聞き、星の精からは“星のしずく(金平糖)”をいただきました。

・運動会

10/2



全学年とも、体をいっばいに動かしながら楽しみました。
閉園セレモニーでは、「ありがとう♥亀代こども園」の思いを込めて青空に風船を飛ばしました。



<p>10/8</p>	<p>・お弁当の日(紫雲寺記念公園へ)</p>  	<p>全学年で紫雲寺記念公園へ行ってきました。築山から駆け下りたり、転がったりしながら楽しみました。</p>
<p>11/6</p>	<p>・あそぼう会</p>  	<p>親子で触れ合い活動をしたり、一緒に「紙コップロケット」「松ぼっくり釣り」などを作ったりして楽しみました。</p>
<p>12/15</p>	<p>・生活発表会(3歳児)</p>  	<p>あわてんぼうのサンタクロースの歌に合わせて、どんぐりマラカスが活躍。ダンスで元気ももりもり!</p>
<p>12/21</p>	<p>・クリスマス会</p>  	<p>5歳児のキャンドルサービスで、素敵な雰囲気になりました。サンタさんからプレゼントをもらってみんな笑顔。</p>
<p>1/12</p>	<p>・だんご木飾り(4歳児)</p>  	<p>昔ながらの風習に親しみ、子どもたちがすくすくと育つことを願って、みずの木に4色のだんごを飾りました。</p>

<p>2/3</p>	<p>・節分豆まき会</p> 	<p>子どもたちの心の中にある鬼を追い払い、最後にお福さんから福豆をもらってみんなホッとしました。</p>
<p>3/3・4</p>	<p>・発表会(4・5歳児)</p> 	<p>チームの友だちと同じ目標で協力しながら発表会をしました。今までの成長のあかしとして、いつまでも心に残ることと思います。</p>
<p>3/10</p>	<p>・ありがとう会</p> 	<p>「大きい組さんありがとう♡」の気持ちをこめて、3歳児は鉛筆立てを、4歳児は時間割やお手紙を貼れる壁掛けをプレゼントしました。</p>
<p>3/23</p>	<p>・修了式</p> 	<p>大きい組として色々な場面で活躍してくれた47名の子どもたち。「やればできる!」を合言葉に、小学校へ行っても大活躍してくれることと思います。</p>



亀代こども園の子どもたちの作品

11月秋真っ盛りの頃、各クラスの壁面装飾やチーム製作の作品です。

- <3 歳児> 絵本「14ひきのねずみ」シリーズをモチーフに、かわいい14ひきのねずみちゃんを作りました。野菜スタンプで素敵な服を作り、手足はハサミで直線切りをしてノリで貼りました。個性あふれるねずみの世界をご堪能あれ！
- <4 歳児> 絵具遊びで秋の葉っぱや紅葉の山々を表現しました。クレヨンと絵具で自分の顔を描き、手足は蛇腹折りで作られています。秋の自然の中、のびのびと遊ぶ子どもたち、個性あふれる表情が素敵でしょ！
- <5 歳児> 空き箱や包装紙を使って自分作りをしました。その自分をどのように飾るか4~5人のグループで話し合い、テーマを決めその世界を再現しました。各グループの思いや世界観を作品から感じて下さい。あなたの好きな世界はどれですか？

亀代こども園3歳児

うさぎ組のみなさん



14ひきのかぼちゃ

ぽんだ組のみなさん



14ひきのあきまつり

そう組のみなさん



14ひきのひっこし

亀代こども園4歳児

さくら組のみなさん



あきのもりのさんぽみち

ぼら組のみなさん



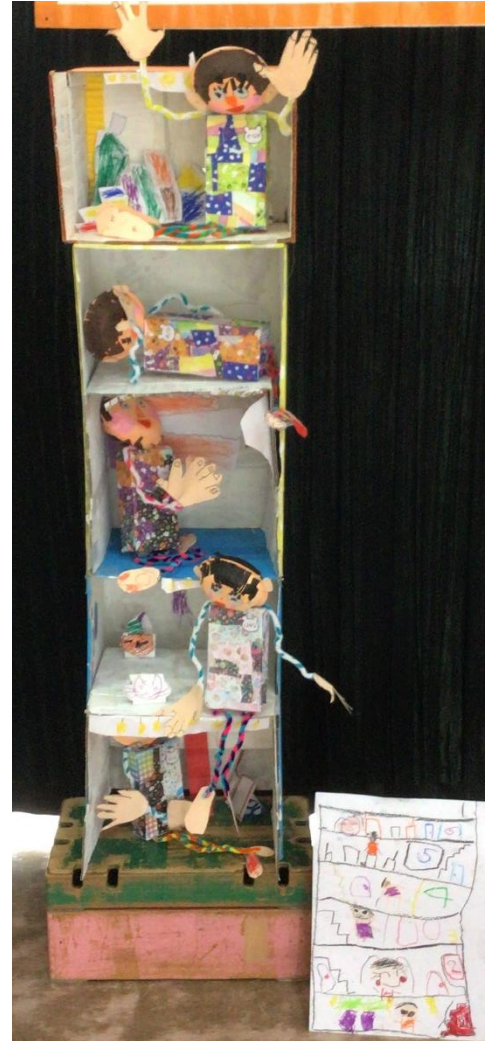
あきいろさんぽ

亀代こども園5歳児

つき組のみなさん



キャンプチーム



100かいだてのいえチーム



にんじゃチーム



にじいろのさかなチーム



かいぞくチーム

ほし組のみなさん



かいてんずしチーム



おばけトンネルチーム



ジュースとかき氷チーム



はなびと
きんぎょすくいチーム



ジェットコースターチーム

編集後記

町立蓮野こども園・蓮潟こども園・亀代こども園の閉園にあたり、聖籠町幼児教育センター事務局は大きなミッションを与えられました。そのミッションとは、これまでの3園の歩みをまとめることでした。園に保管してあったアルバムや町の歴史を綴った書物を紐解くと、それぞれの園ができたころの当時の町民の熱い思いや幼児教育の理念等を知ることができました。時代の流れとともに社会的ニーズが変わってきたことで、令和3年3月末をもって3園は閉園いたしますが、これまで脈々と受け継がれてきた町の幼児教育の理念が消えるわけではありません。新生「せいろう幼稚園」にしっかりと引き継がれ、新しい子育てシステムの中でより発展していくものと期待しております。聖籠の全ての子どもたちが自信をもって、新しい環境へ、未来へ進んでいけるように、聖籠町幼児教育センターも精いっぱい支援していく所存です。

このミッションを達成し多くの町民の皆様と共有するために、閉園記念誌を制作しWeb上でも公開することにいたしました。編集に際し、歴代園長先生、愛児会長の皆様からは快く寄稿していただきましたことを、幼児教育センター事務局一同心より厚くお礼申し上げます。

聖籠町幼児教育センター長 平山 誠
幼児教育アドバイザー 鈴木 裕子

町立蓮野・蓮潟・亀代こども園の歩み 閉園記念誌

発行日：令和4年3月30日

発行：聖籠町教育委員会幼児教育センター

